

奈良工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	基礎製図	
科目基礎情報							
科目番号	0014			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	物質化学工学科			対象学年	1		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	基礎製図練習ノート（実教出版） / 配布プリント						
担当教員	三木 功次郎						
到達目標							
1. 数字, 文字, 各種線の書き方の実習を行い, 製図用具の正しい使い方が理解できる 2. 平面図形の書き方, 第三角法の書き方, 等角投影法の書き方, キャビネット図の書き方が理解できる 3. 断面図の書き方, 寸法記入法, 製作図の書き方,表および図の書き方が理解できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1							
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
準学士課程（本科 1 ～ 5 年）学習教育目標 （2）							
教育方法等							
概要	JIS による製図規格に基づいて, 基本的な図面の作り方について次のように学習していきます。 ・数字, 文字, 各種線の書き方の実習を行い, 製図用具の正しい使い方を習得する。 ・平面図形の書き方を実習する。 ・立体を平面で表す方法を実習する。 ・品物の形状が一目でわかる方法について実習する。 ・品物の内部を表す方法（断面図）を実習する。 ・寸法記入法について実習する。 ・レポート作成などに必要な実験データからの表および図の書き方について実習する。						
授業の進め方・方法	授業の始めに簡単に講義を行い, その後, 実際に図面などを書いてもらいます。毎回, 授業において課題を与えますので, 期限までに必ず提出してください。						
注意点	関連科目 表および図の書き方については, 1 ～ 5 年次の学生実験に関連しています。 学習指針 自ら手を動かして, 製図等に取り組む必要があります。毎週実習を行いますので, 製図用具を忘れずに持ってきてください。						
学修単位の履修上の注意							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス・英数文字		製図の意義や内容・評価の方法が理解できる 製図で要求される英数字の書き方が理解できる		
		2週	線		用途に合わせた線の太さ・種類・書き方が理解できる		
		3週	平面曲線		コンパスや雲形定規を使った曲線の書き方が理解できる		
		4週	平面図形		平面図形の書き方が理解できる		
		5週	投影図 1		第三角法の書き方が理解できる		
		6週	投影図 2		等角投影法の書き方が理解できる		
		7週	小テスト		第1 ～ 6 週の授業内容について小テストを実施する		
		8週	小テスト・課題の返却 断面図		小テスト・課題を返却して, 理解が不十分な点を解消する。断面図の書き方が理解できる		
	2ndQ	9週	寸法記入法		寸法記入法が理解できる		
		10週	製作図		製作図の書き方が理解できる		
		11週	表の作成1		表の書き方が理解できる 実験データを表にすることができる		
		12週	表の作成2		実験データを表にすることができる		
		13週	図の作成 1		図の書き方が理解できる 実験データを図にすることができる		
		14週	図の作成 2		実験データを図にすることができる		
		15週	小テスト		第8 ～ 14 週の授業内容について小テストを実施する		
		16週	小テスト, 課題の返却		小テスト・課題を返却して, 理解が不十分な点を解消する		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
		製図課題		小テスト		合計	
総合評価割合		70		30		100	
基礎的能力		70		30		100	